

## 『Pokémon Trading Card Game Pocket』国内正式リリース

2024年10月30日(水)、国内で、アプリゲーム『Pokémon Trading Card Game Pocket』がリリースされました。

本アプリは、1996年の誕生以来、世界中で楽しまれているポケモンカードゲームを、さらに多くの方々に届けることを目的に開発されました。ポケモンカードを「集める」ことをメインテーマにしており、カードを手に入れたときのワクワク感を毎日味わえるよう、1日2パック、無料で開封できるようにしています。バトルも短い時間で遊べるルール設定になっており、ポケモンカードゲーム初心者も気軽に始めることができます。

配信開始後は、パック開封の気持ちよさやデジタルならではのカード演出に、好意的な反応が多く寄せられました。配信される国と地域は150に及び、11月8日の時点で、全世界累計3000万ダウンロードを突破。今後も、新機能や、定期的なカードパック追加を予定しています。

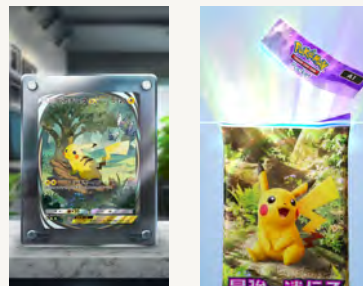
## 『ポケモンユナイト』のファン・コミュニティについて

1人対1人が中心である他のポケモンの対戦コンテンツとは異なり、5人対5人のチーム戦がメインであるゲーム『ポケモンユナイト』は、eスポーツとしても人気を博しており、一部のプロeスポーツチームに熱烈なファンがついていることが特徴的です。

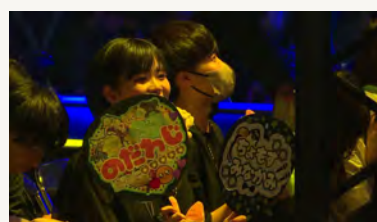
2024年5月に日本で初めてプロeスポーツチームに『ポケモンユナイト』部門が誕生して以来、国内外で参入するプロチームが増加中です。推しチームの自作応援グッズを携え、ハワイで開催された世界大会に駆けつけるファンの姿や、各チームの実施するファンミーティングに、日本の推し活文化との親和性も感じられます。

『ポケモンユナイト』は、配信活動に関するクリエイターからの相談受け、動画制作のノウハウの共有なども行っております。また、同年11月7日には中国大陸でもローンチされ、ファンやコミュニティのさらなる盛り上がりが見込まれます。

## 国内Hot Topics



※ゲーム画面は実際の製品と異なる場合があります。



## “Pikachu's Indonesia Journey”について

ガルーダインドネシア航空のポケモンデザイン機体の就航をきっかけに始まった、インドネシアを巡る取り組み“Pikachu's Indonesia Journey”が、2024年9月21・22日のジャカルタ開催をもってフィナーレを迎えました。

この取り組みでは、同年3月のバリ島を皮切りに、複数の大都市で大型イベントを開催。ジャカルタ開催では、同国史上最多の約1600機のドローンを使ったショー、アジア圏で人気の高いマラソンとかけ合わせた「ポケモンRUN」などを実施しました。現地の伝統衣装であるパティックを着たピカチュウも登場し、来場者から「ポケモンがインドネシアにちゃんと向き合ってくれているのがわかってうれしい」といった声も寄せられました。ポケモンは、インドネシアだけでなく、アジア各国・地域でのファンの獲得・増加に注力しております。

## 海外Hot Topics



## ポケモンカードゲームのドキュメンタリー配信開始

2024年12月、簡体字版ポケモンカードゲームの選手として初めてポケモンバトルの世界大会に出場した、Nii.選手のドキュメンタリー「ミラクルサマー ～ポケモンカードゲーム世界大会への挑戦～」が公開予定です。国内外を問わず、多彩なジャンルで活躍している映画監督の岩井俊二氏が、エグゼクティブプロデューサーを務めました。

簡体字版ポケモンカードゲームは、2022年10月に発売されて以降、中国大陸内で平均来場者数2万人を超える規模の大会が年間4回開催されるほど人気急上昇し、注目を集めています。映像では、Nii.選手の世界大会での戦いぶり、自身が経営するカードショップでの仲間との交流・助け合い、そして家族や仲間から見たNii.選手のポケカへの向き合いなどを映し出します。ポケモンカードゲームを通じて生まれるコミュニティや、言語の壁を越えて選手同士で対話する姿など、ポケモンカードゲームの魅力も詰まった映像です。



中央がNii.選手  
ポケモン公式YouTubeチャンネルなどで配信予定

## インドでの継続的なポケモンの取り組み

2024年秋、インド3大祭りのうち2つが開催されるホリデーシーズンに合わせ、“Pokémon Festivities”が始動しました。この取り組みでは、インドの伝統衣装であるサリーやクルタをまとったピカチュウがさまざまな場面に登場しました。10月16日、ムンバイで現地メディアを招いたお披露目式に出席したほか、期間限定で現地で製造・販売されるヤクルト製品やSNSのステッカーとしても登場。サリーをまとった特別なピカチュウは、アプリゲーム『Pokémon GO』にも、地域限定で実装されました。

10月27日には、インド主要10都市で、PVR INOXというインド最大の映画館チェーンを会場に映画『劇場版ポケットモンスター ココ』の上映イベントを実施。インドの代表的な娯楽である映画にアプローチすることで、20代～30代を中心に、多くの観客が集まりました。

引き続き、インドでは、ピカチュウのグリーティングやパレードを開催するなど、取り組みを継続していきます





## ビデオゲーム

全ポケモン関連ゲームソフトの累計出荷本数 4億8000万本以上／対応言語数  
(『ポケットモンスター』シリーズ) 9言語 (2024年3月末現在)

『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』 日本ゲーム大賞「ベスト  
セールス賞」「優秀賞」受賞 (2023年9月)

### ビデオゲーム『ポケットモンスター』シリーズ

ポケモンの原点である『ポケットモンスター 赤・緑』の、ポケモンを捕まえ・育て・集め・対戦する、4つの要素はそのままに、最新作の『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』では、シリーズ初のオープンワールドを冒険することができます。

他にも、『名探偵ピカチュウ』など、『ポケットモンスター』シリーズとは違った世界観を楽しむことができる作品も存在します。



## カードゲーム

累計製造枚数 648億枚以上／販売言語数 (実績) 15言語／販売地域数 (実績)  
93の国と地域 (2024年3月末現在)

### ポケモンカードゲーム

ビデオゲーム『ポケットモンスター』シリーズの世界観をテーマにしたトレーディングカードゲームであり、1996年10月に販売が開始されました。ビデオゲームと同様の「収集」「対戦」「交換」を、カードで楽しめます。

「ポケモンカードゲーム スカーレット&バイオレットシリーズ」では、ビデオゲーム最新作に登場するポケモンたちも大活躍。

魅力的なイラストによるコレクション性ばかりでなく、集めたカードの組み合わせを考えて対戦する戦略性や相手との心理的な駆け引きも醍醐味です。



## 映像

テレビアニメ放送地域数 (実績) 192の国と地域 (2024年3月末現在)

「Pokémon Kids TV」 YouTubeチャンネル登録者1000万人達成「ダイヤモンド  
クリエイター アワード」受賞 (2023年12月)

### テレビアニメ「ポケットモンスター」

2023年春より放送が開始された、新シリーズです。不思議なペンダントを持つパルデア地方出身の少女・リコと謎のモンスターボールを持つカントー地方出身の少年・ロイの2人の主人公が、冒険を通じて大事な何かを「見つける」物語です。

### 「ポケモン Kids TV」／「Pokémon Kids TV」

ポケモンの歌や世界の童謡、英語や知育系動画など、お子様向けのコンテンツを中心に配信する、ポケモンの公式YouTubeチャンネルです。

その他

Netflixシリーズ「ポケモンコンシェルジュ」 〈制作：ドワーフスタジオ (株式会社FIELD MANAGEMENT EXPAND) 配信先：Netflix〉

「ポケモンたちとの甘い冬」など 〈制作：日食記 (中国の映像クリエイターチーム) 配信先：YouTube〉

「ただいま (良辰有夢)」 〈制作：寒木春華 (中国のアニメスタジオ) 配信先：bilibili・YouTube〉



## アプリゲーム など

『Pokémon Sleep』 「Google Play ベスト オブ 2023」3部門で大賞  
・ユーザー投票部門 ゲームカテゴリ (日本) 大賞  
・キュート & カジュアル部門 (日本) 大賞  
・Best Game for Good (米国) 大賞 (2023年11月)

### 『Pokémon GO』

GPSを活用し、ポケモンの冒険の舞台を現実世界に広げた、位置情報ゲーム。「Pokémon GO Fest」をはじめ、リアルイベントも数多く開催されています。

開発・提供：Niantic, Inc. ポケモン

### 『ポケモンマスタース EX』

歴代の『ポケットモンスター』シリーズに登場したトレーナーたちと、3対3のチームバトルを楽しむことができるアプリゲームです。バトルの他にも、様々な地方のトレーナー同士の交流を楽しむこともできます。

開発・提供：ディー・エヌ・エー ポケモン

### 『ポケモンスマイル』

ポケモンといっしょに楽しく歯みがきができる、完全無料アプリゲーム。上手に歯みがきができると、ゲーム内の「むしばきん」を倒して、ポケモンを捕まえることができます。毎日少しずつ遊ぶことで、子どもの歯みがきの習慣化を楽しくサポートします。

開発・販売：ポケモン

### 『ようこそ! ポケモンカフェ~まぜまぜパズル~』

“まぜて、つなげて、消しまくる”パズルゲーム。「ポケモンカフェ」の店長となり、ポケモンといっしょにパズルで料理やドリンクを作り、来店するポケモンたちをおもてなしします。

開発：ジニアス・ソノリティ 発売・販売：ポケモン



### 『ポケモンユナイト』

5人一組のプレイヤーが、さまざまな戦略を立て、連携したりしながら、時間内に相手ゴールを目指して得点を競い合う、チーム戦略バトルゲームです。eSportsとしての認知も広がっており、Nintendo Switchとスマートフォンの両方に対応しています。  
開発：Tencent 発売・販売：ポケモン

### 『Pokémon Sleep』

スマートフォンを枕元に置くだけで、睡眠を計測・記録・分析しポケモンの寝顔を集める、睡眠ゲームアプリです。自分の睡眠状態を記録することで、十分な時間・規則正しく寝ることの意識付けが図れ、睡眠リズムを整えるきっかけとなります。  
開発：SELECT BUTTON 販売：ポケモン

### 『Pokémon Trading Card Game Pocket』

ポケモンカードを「集める」ことをメインテーマにしたアプリ。毎日、無料でカードパックを開封できます。デジタルならではのカードの表現や演出も取り入れられており、スキマ時間に、誰でも気軽に楽しむことができます。  
開発：クリーチャーズ ディー・エヌ・エー 販売：ポケモン

### 『ポケモンフレンダ』

ポケモンのこども向けアーケードゲーム。ビデオゲームよりもシンプルなルール設定や、ボタンを叩くなどのわかりやすい操作性、ポケモンが描かれた配出物が手に入るなど、未就学児でも、ポケモンの世界観を楽しむことができます。2007年にスタートし、第5弾となる今作からは新たにタッチパネルを導入。2024年7月より、ポケモンセンターや商業施設などで稼働開始。  
プレイ料金：100円+フレンダピック払い出し1枚100円/最大1プレイ600円(すべて税込)  
開発：マーベラス 運営：タカラトミーアーツ



## オフィシャルショップ

出店状況：日本国内 22店舗/日本国外 2店舗（台湾・シンガポール）  
商品種数：約2500種類（「ポケモンセンター」）（2024年3月末現在）

ゲームソフト・カードゲーム・オリジナルグッズに加え、ファンにうれしいサービスなども豊富な「ポケモンセンター」や、人気のグッズを中心にラインナップしたカジュアルショップ「ポケモンストア」を展開中。ポケモンの世界観の中でお買い物を楽しめることから、世界中から多くのお客様がいらしており、一部国内店舗では免税利用率が20%を超えています。



## ライセンス

さまざまな分野でのコラボレーションを実現し、魅力的な商品やサービスを創出することで、1人でも多くの方に向けて、ポケモンとの新たな出会いをご提供していきます。

### 主な取引先

伊藤園、サンヨー食品、資生堂、小学館、ソフトバンク、第一屋製パン、タカラトミー、ダスキン(ミスタードーナツ)、日本生命、日本マクドナルド、バンダイナムコホールディングス、ファーストリテイリング、ファミリーマート、P & G、丸美屋、森永製菓、ユニ・チャーム、読売新聞東京本社、ロッテなど（五十音順）

### 直近の注目事例：カルビー「ポテトチップス」5種 ポケモンデザイン

一部のポケモンは、「進化」することで、名前や姿が変わります。例えば、左下の3匹。いちばん左の「ヒトカゲ」は、右に進むにつれ、「リザード」、さらには「リザードン」に進化します。このようなポケモンらしい要素を商品のコンセプトとかけ合わせることで、商品を楽しみながら、より深くポケモンを知っていただけるよう工夫しています。

カルビーより発売された新商品「ポテトチップス コンソメトリプルパンチ」をはじめとする「コンソメパンチ」シリーズでは、味が濃くなるごとにポケモンたちも“進化”していく、限定デザインのパッケージとなっています。

（「ポテトチップス コンソメトリプルパンチ」：2024年10月21日より数量限定で発売。 ※店舗によっては、お取扱いのない場合や、売り切れで販売終了の場合がございます）



ポケモンたちの進化に合わせ、コンソメパンチの「パ」の半濁点にあしらわれたモンスターボールも変化していきます



## その他の取り組み

ピカチュージェット運行中の航空会社  
ANA / ガルーダインドネシア / スカイマーク / スクート / チャイナエアライン /  
ティエウェイ（五十音順）

「ポケモンローカルActs」連携協定締結先の道県  
北海道 / 岩手県 / 宮城県 / 福島県 / 福井県 / 三重県 / 鳥取県 / 香川県 / 高知県 / 長  
崎県 / 宮崎県 / 沖縄県

### そらとぶピカチュウプロジェクト

「そらとぶピカチュウプロジェクト」は、人と人、人と地域をつなぐことで、旅の楽しみをお届けします。その象徴として、「ピカチュージェット」が就航、現在は6つの航空会社で8機が運航しています。

### ポケモンローカルActs

日本全国の地方自治体と連携し、地域ごとに「推しポケモン」を選定。各地の魅力と一匹一匹のポケモンの魅力を国内外に同時発信することで、ポケモンファンに各地へ足を運んでいただくことを目指す取り組みです。特産品・伝統工芸品や交通機関とのコラボレーション、ポケモン公園やポケふたの設置などを推進しています。（現在12道県と協定を締結）

### 一般財団法人 ポケモン・ウィズ・ユー財団

2011年、弊社の有志社員を中心に、被災地のこどもたちを支援する活動「POKÉMON with YOU」が発足。2021年、ポケモンらしい社会貢献を持続的に拡大するために、ポケモン・ウィズ・ユー財団を設立しました。活動領域も広がり、こどもの災害対策支援・こども食堂の支援・ICT教育支援・ポケモンスカラシップの運営などを推進しています。

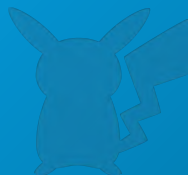
### ポケモンワールドチャンピオンシップス

2004年にカードゲームの世界大会として始まった「ポケモンワールドチャンピオンシップス」。現在は、ビデオゲーム・『ポケモンユナイト』・『Pokémon GO』部門も追加され、毎年、世界各地の予選を勝ち抜いたプレイヤーが会場。言語の壁を越えた対戦や、コミュニケーションの場となっています。まさにポケモンが世界をつないでいるかのような本大会は、長らく欧米で開催されてきましたが、18回目となる2023年に初めて日本で開催されました。2024年にはハワイで開催され、50以上の国と地域からプレイヤーが会場。ホノルルの会場には、選手と観客合わせて13000人以上が来場しました。

2024年にハワイで開催された、「ポケモンワールドチャンピオンシップス」の様子



POKÉMON



ポケットモンスター、略してポケモンは、たくさんの謎を秘めたふしぎな生き物。これまでに1000種以上が発見されており、その生態は非常に個性豊かです。

始まりは、1996年に株式会社ゲームフリークが開発、任天堂株式会社より発売された1対のゲームソフト『ポケットモンスター 赤・緑』で、後に株式会社クリーチャーズが企画・開発したポケモンカードゲームへと続きました。

捕まえて育てる「コレクション性」や、友達同士で交換や対戦をする「コミュニケーション性」などの遊びの要素が詰まったポケモンは、テレビアニメ・映画・アプリ・グッズなど幅広く展開され、グローバルな人気を得ています。